

1. ここの主
2. ののこよ
3. 世目ろな
4. にをにが
あもきみ
りてざそ
て主めば
はよるに
みなみわ
なれこれ
しをとら
ご見ばや
のるにす

ごごよろ
とりう
さわ主か
びれ
しらステ
くのはち
こかわし
のたれお
世えらを
をにとば
わなとな

れれもが
らはにし
たままし
びししこ
すたたこ
もろう
まくあわ
こしいれ
ときすら
にりるへ
みんなの

ちぎ
たいすい
よはに
主なわい
エがれま
スからな
はたのお
かりこ燃も
たかこゆ
りけろれ
とにば
「わみいし



自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは、決してあなたを離れず、あなたを捨てない」と言われた。ヘブル 13:5
彼らが苦しむときには、いつも主も苦しみ、ご自身の使いが彼らを救った。その愛とあわれみによって主は彼らを贖い、昔からずっと、彼らを背負い、抱いてこられた。イザヤ 63:9

5

ふたりさんにな あ
二人三人が 心を合わせ
うたが
疑うことなく 父に祈らば
主もそのうちにぞ ましましたまわん。
さいわ じゅんれい
その幸いは 巡礼ののちに
いえ み
ついに父の家 見つけしごとし。

6

おそ
恐るるおりにも 主は平和もて
われらのかたえに ま
在しましたもう。
あくま つみ みち
悪魔と罪とは 道にておどせど
うば
主にある平和 奪わることなく
たよ まも
頼れるわれらを 主は守りたもう。

7

おお主はわれらの かたえにい 在ます
とほう
われらは途方に くるることなし。
なや よる てき いか
悩みの夜をも 敵の怒りをも
よ み かど
黄泉の門さえ おそるることなし
あめつち
天地の主こそ 守りたまえば。

8

すがた
見えざる姿に 主はともにます。
くに こ
よろこびの国に 越えゆくことを
ゆる とき み
許さるる時は 愛する御すがた
あお え
仰ぎ見るを得ん おお主よわれらの
かたえにとどまり 守らせたまえ。